



# で、実際どうなんだろう？ 老後の暮らし

高齢になっても、たとえ病気（認知症）になっても、  
できるだけ今までどおり須崎市で暮らしていきたい。  
そんな思いをかなえるために相談できる機関が  
あることをご存知ですか？

知って  
ほしい！

## 高齢者の権利について

自宅や施設に限らず、暮らす状況に関係なく高齢者の権利は守られるべきですが、残念ながら「適切なケアが受けられない」「悪意のある業者などに財産を奪われる」など、不当な扱いを受けることも皆無ではありません。

知って  
ほしい！

## 認知症について

認知症は軽度障害も含めると4人にひとりと言われる、身近な症状です。（※厚労省：認知症大綱より）  
認知症には多様な原因がありますが、治療できることや進行を遅らせることが出来る場合がある為、早期受診・診断をお勧めしています。その上で**3つの「ない」**（①驚かせない②急がせない③自尊心を傷つけない）を基本として、地域も含め支え合いましょう。

まずは  
高齢者の現状を  
知ることから！



## 本人の 気持ち

家族に迷惑は  
掛けたくない…

人の  
世話になつて  
情けない…



まだ出来る  
ことがあるのに  
のけ者にして…

わからない  
ことが  
増えて不安…

以前は  
できたことが  
できなくて  
イライラ…

家族なのに、  
こんなすれ違いは  
悲しいから



## 家族の 気持ち

もともと  
前みたいに  
しっかりして  
ほしい！

自分ばかり  
介護の負担が  
かかって  
不公平！



こつちの  
家庭もあるのに  
介護との両立は  
もう限界！

良かれと思って  
やったのに  
怒られて  
立場がない！

わざと  
困らせようとして  
いるんじゃないの…？

介護保険のサービスや、必要に応じて本人の権利を守り支援する「**日常生活自立支援事業**」や「**成年後見制度**」を利用したり、医療機関を含めた様々な専門家に相談し、支援チームに加わってもらうなど、様々な手段があります。また、同じ悩みを抱えている地域の方も含め、第三者がお話を伺うことで、良い方向に向かうこともあります。

相談者の秘密は  
おのれわれ  
大丈夫！



まずは相談！

相談・連絡先

す さ き し ち い き ほ う か つ し え ん

須崎市地域包括支援センター

TEL.0889-42-1206 FAX.42-7876